



平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 28 年 2 月 9 日

上場会社名 オイシックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3182 URL <http://www.oisix.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 宏平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 小崎 宏行 (TEL) 03(5447)2688
 四半期報告書提出予定日 平成 28 年 2 月 12 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 28 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期第 3 四半期	15,117	11.4	634	51.5	657	51.2	427	60.0
27 年 3 月期第 3 四半期	13,576	13.4	418	△33.2	434	△33.6	267	△27.7

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28 年 3 月期第 3 四半期	71.45		66.88	
27 年 3 月期第 3 四半期	46.00		41.91	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年 3 月期第 3 四半期	7,616	4,234	55.6
27 年 3 月期	6,331	3,777	59.7

(参考) 自己資本 28 年 3 月期第 3 四半期 4,234 百万円 27 年 3 月期 3,777 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27 年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
28 年 3 月期	—	0.00	—			
28 年 3 月期(予想)				0.00	0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 28 年 3 月期の業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,000	10.7	750	15.6	770	15.1	480	38.2	80.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	6,007,316株	27年3月期	5,920,324株
28年3月期3Q	－株	27年3月期	－株
28年3月期3Q	5,979,667株	27年3月期3Q	5,804,308株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第 3 四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策等の効果もあり緩やかな景気回復基調で推移したものの、世界経済の下振れリスクなど不透明感が懸念されております。個人消費におきましては、お客様の選別の目が一層厳しくなる傾向が顕著になってきております。

当社の主たる事業領域である安全性に配慮した食品業界を巡る動きとしては、中国産食品の安全性の問題や異物混入問題、食品偽装問題など、食の安心・安全に関する消費者の意識は引き続き高い状況にあります。

EC業界を巡る動きとしては、大手EC事業者や大手流通企業が、引き続きネット・スーパー事業強化に取り組む中で、一部ではネット・スーパー事業からの撤退を決める事業者も出るなど、競争環境に変化が見られます。

このような環境を背景に、当社では成長市場である食品EC市場におけるOisixブランドの確立や、高付加価値食品分野における独自性・競争優位性の確立に取り組んでまいりました。

具体的には、SEO（Search Engine Optimization 検索エンジン最適化）・SEM（Search Engine Marketing 検索エンジンマーケティング）の強化やFacebook等のSNSを活用した顧客開拓、お客様の嗜好や属性に合わせたWebページ作成による顧客転換率の向上を図るほか、イベント等を通じた対面での勧誘を強化することにより、主力サービスである定期宅配サービス「おいしくすくらぶ」への集客に引き続き注力いたしました。

また、高付加価値ブランド食品の取り扱い拡大や、単品定期購入サービスの強化等により、購入単価の向上に取り組むほか、スマートフォン対応の強化など、お客様により便利にお買い物していただくためのサービス改善にも注力いたしました。

併せて、プレミアム時短サービス「KitOisix」の出荷量の増加への対応として、平成27年7月に製造工場を新設して製造の効率化を進めるとともに、平成27年11月には、増加する出荷量及び出荷形態に対応して新物流センターを稼働させ、業務効率・コスト効率の改善、サービスレベルの向上にも取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は15,117,795千円（前年同期比11.4%増）となりました。利益面では、営業利益は634,531千円（前年同期比51.5%増）、経常利益は657,502千円（前年同期比51.2%増）、四半期純利益は427,223千円（前年同期比60.0%増）となりました。

販売経路（事業区分）別の売上高については、次のとおりであります。

[EC事業]

インターネットを通じて主に食品・食材の直販を行うEC事業においては、定期宅配サービス「おいしくすくらぶ」会員数が、前事業年度末（平成27年3月末）の96,718人から、当第3四半期会計期間末（平成27年12月末）には107,539人へ増加しており、概ね計画通りに推移しております。

平成25年7月より開始した、ワーキング・マザーなど忙しい女性の方向けに、安心・安全な献立が20分で完成するプレミアム時短サービス「KitOisix」を毎週お届けする定期宅配コース「KitOisix献立コース」の会員が、平成27年12月に27,000人を超え、累計販売数は1,800,000キットを突破しております。

また、年末商戦期には例年通りおせち料理の販売を積極的に行っており、収益の向上に貢献しております。

このほか、お客様の購入単価向上のための取り組みとして開始した高付加価値ブランド食品を当社サイトにて取り扱うサービス「Oiチカ gourmet」を引き続き展開しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間におけるEC事業の売上高は14,027,253千円（前年同期比12.1%増）となりました。

[その他事業]

その他事業においては、「三越伊勢丹エムアイデリ」の物流サービス等の受託を契機とした当社が保有するアセット・ノウハウを活用した三温度帯（冷凍・冷蔵・常温）の物流機能等を提供するサービス「オイシックスフルフィルメントサービス（略称：オイフル）」や、当社のEC事業のノウハウを生かしたEC実行支援サービス「オイシックスフルフィルメントマーケティング実行支援（略称：オイフルMJ）」を展開しており、新規クライアントの開拓に注力しております。

また、店舗事業においては、小規模店の恵比寿店、中規模店の吉祥寺店に加え、他社が運営する実店舗型スーパーにOisix専用コーナーを設ける「Shop in Shop」の取り組みが順調に拡大しており、前事業年度末（平成27年3月末）の16店舗から、当第3四半期会計期間末（平成27年12月末）には25店舗へ増加しております。

一方で、関連会社である株式会社ごちまるの業態変更による受託収入の減少などもあり、当第3四半期累計期間におけるその他事業の売上高は1,090,541千円（前年同期比2.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して1,284,913千円増加し、7,616,433千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ1,187,507千円増加し、6,248,794千円となりました。これは主に現金及び預金の増加127,752千円、売掛金の増加846,795千円、商品及び製品の増加113,634千円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ97,406千円増加し、1,367,638千円となりました。これは主に無形固定資産の増加91,247千円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較して827,650千円増加し、3,381,596千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ830,772千円増加し、3,311,189千円となりました。これは主に買掛金の増加646,995千円、未払金の増加187,564千円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ3,122千円減少し、70,406千円となりました。これは、資産除去債務の増加6,141千円とその他の減少9,264千円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度と比較して457,263千円増加し、4,234,836千円となりました。これは、資本金の増加15,029千円、資本剰余金の増加15,010千円、四半期純利益427,223千円の計上によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月12日付「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました平成28年3月期通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期会計期間から適用し、取得関連費用を発生した事業年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期会計期間の四半期財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,659,402	2,787,154
売掛金	1,785,770	2,632,566
商品及び製品	280,725	394,360
仕掛品	4,447	4,286
原材料及び貯蔵品	22,240	34,022
未収入金	266,975	337,445
その他	131,545	157,577
貸倒引当金	△89,819	△98,619
流動資産合計	5,061,287	6,248,794
固定資産		
有形固定資産	484,757	494,247
無形固定資産	378,415	469,663
投資その他の資産	407,058	403,727
固定資産合計	1,270,231	1,367,638
資産合計	6,331,519	7,616,433
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,207,066	1,854,062
未払金	801,134	988,698
未払法人税等	103,599	129,064
ポイント引当金	74,373	79,833
その他	294,243	259,531
流動負債合計	2,480,416	3,311,189
固定負債		
資産除去債務	59,702	65,843
その他	13,827	4,563
固定負債合計	73,529	70,406
負債合計	2,553,946	3,381,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,918	900,947
資本剰余金	640,631	655,642
利益剰余金	2,251,023	2,678,246
株主資本合計	3,777,573	4,234,836
純資産合計	3,777,573	4,234,836
負債純資産合計	6,331,519	7,616,433

(2) 四半期損益計算書
(第 3 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年12月31日)
売上高	13,576,461	15,117,795
売上原価	7,153,089	7,800,921
売上総利益	6,423,371	7,316,873
販売費及び一般管理費	6,004,454	6,682,342
営業利益	418,917	634,531
営業外収益		
受取利息	228	248
受取配当金	-	4,230
受取補償金	5,844	4,407
その他	12,243	15,798
営業外収益合計	18,316	24,684
営業外費用		
支払利息	29	22
株式交付費	1,330	1,534
その他	1,151	156
営業外費用合計	2,511	1,713
経常利益	434,722	657,502
税引前四半期純利益	434,722	657,502
法人税、住民税及び事業税	147,527	229,906
法人税等調整額	20,173	372
法人税等合計	167,700	230,279
四半期純利益	267,022	427,223

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

当社の事業は消費者向けに主に食品の宅配を行うEC事業とその他事業から構成されておりますが、EC事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、EC事業以外の事業について重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

当社の事業は消費者向けに主に食品の宅配を行うEC事業とその他事業から構成されておりますが、EC事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高、営業利益及び資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、EC事業以外の事業について重要性が乏しいことから、記載を省略しております。